



一般社団法人 日本リ・ファッション協会

代表理事 鈴木純子

〒164-8512 東京都中野区中野 4-1-1 中野サンプラザ9F 株式会社アプロディー内

Tel:03-5942-3028 Fax:03-6908-7565

「リ・ファッション ラボ」始動のお知らせ

貴社ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、一般社団法人「日本リ・ファッション協会」(本部・東京都中野区、代表理事鈴木純子)は、モノを大切にする社会作りの機運を盛り上げるべく、昨年9月に設立しました。知恵と技術を活かした“生活の見直し、変化”を「リ・ファッション」と名づけ、家庭から廃棄されるアパレル製品のリサイクル率がたったの13%である現状を鑑み、まずは衣生活に関してリ・ファッションの普及を目指し、ワークショップ型のイベントやセミナーを開催するなど様々な活動をしています。

本年1月からは「気づき、ときめき、リ・ファッション」をテーマにキャンペーンを展開中です。Step1としてサイズが合わなくなったり、流行遅れになったりして自宅のクローゼットなどに眠ったままの服などを回収し、Step2では回収したものを素材にしたリメイク作品を募集する「第1回リ・ファッション コンテスト」を開催しました。リ・ファッションの幅広さ、面白さ、楽しさを実感できる作品が揃い、新宿マルイ アネックスでの第2次公開審査を経て、ただいま通過作品の第3次 Web 審査を行っているところです(本日 24:00 が締切です)。

コンテストを含む一連のキャンペーンを通じ、多くの方にご家庭内に不用になった衣料がたくさんあることを再認識していただいたところ、「何かに使ってもらえるなら、宅配便で送るので引き取ってもらえないか」というお問合せが多数舞い込むようになりました。そこで、お送りいただいた不用衣料を保管する場所を持ち、次なる活動を進めることにしました。名づけて「リ・ファッション ラボ」。場所は、活動にご協力いただくことになった株式会社東都クリエート様の倉庫の一部をお借りします。

下記の要綱で不用になったファッションアイテムを送っていただき、それらを有効活用して、新たな産業を興すべく、実証実験を行います。リ・ファッション パーティー(洋服の無料交換会)の開催をはじめ、リメイクデザイナーへの素材提供、服飾系大学・専門学校などでの授業でのリメイク体験の機会創出、リメイク製品を商品化するための研究など、国内外で様々な活動を行い、無駄なく使い切ることを目指します。

報道各社のご担当者様におかれましては、私どもの考えをお汲み取りいただき、多くの人々にお伝えいただきますようお願い申し上げます。

記

不用衣料の送付先: 〒342-0043 埼玉県吉川市小松川 587-1 一般社団法人日本リ・ファッション協会

引取対象: 洋服、着物及び服飾品(アクセサリー、靴・バッグ・時計など) 家電製品、食品は不可。

T シャツ、ワイシャツなどでもかまいません。ぬいぐるみやブラジャーなど処分に困るものも歓迎です。

受付条件: 宅配便元払い(着払い不可)にて、送付のこと。サイズは、縦横高さ合わせて1600mm程度。

引取開始日: 2010年7月4日(日)より

2009年7月4日に一般社団法人の前身である日本リ・ファッション推進委員会が0704(おなおし・お直し)というゴロ合わせて「リ・ファッションワークショップ2009」を開催した日にちなんで、この日からラボを始動させます。

この件に関するお問い合わせ

一般社団法人日本リ・ファッション協会 担当: 鈴木、松岡

〒164-8512 東京都中野区中野 4-1-1 中野サンプラザ 9F 株式会社アプロディー内

TEL: 03-5942-3028 e-mail: info@refashion.jp